

すけ
介さんの手紙

新年のあいさつに欠かせないものとして年賀状がありましたが、携帯電話やパソコンのメールが普及している現在、ハガキや手紙のやり取りが減り、年賀状を出す人も少なくなりつつあるようです。

しかし、以前は唯一の連絡手段が手紙でした。加えて史実を明らかにするための重要な史料となるうえ、書いた人の人柄までも感じさせます。つまり手紙は人と人だけでなく、今と昔を繋ぐものでもあるのです。

この那珂川町に、とても有名な人の手紙が残されています。それは『水戸黄門』でおなじみ、介さんのモデルとなった佐々介三郎宗淳が小口村（現在の那珂川町小口）の庄屋・大金重貞に宛てたものです。27通あり、「佐々介三郎宗淳書簡」として卷子一巻に表装されています。

さて、その内容ですが、延宝4年（1674）に湯津上村（現在の太田原市湯津上）で那須国造碑が重貞により発

見されます。それを知った徳川光圀は碑の調査と保護、さらに日本初の考古学的調査となる侍塚古墳の発掘を命じました。これら27通の手紙は、現場指揮をとる重貞に、介三郎が光圀の指示を伝えたものとなっています。

例えば、「碑堂を建立するための土地の買収は20両程度に収めるように」や、「光圀は少しのゆがみも嫌いな性格なので、日数はかかってもいいから（碑堂の石垣を）見苦しくないよう手直しすること」と「また（侍塚古墳からの）出土遺物は箱に入れて埋め戻すように。光圀から遺物の図取りの指示があったので、絵師を現地に派遣する」など、この一連の事業がどのように進められたのかを私たちに教えてくれます。

手紙は以上のような事務的なことが中心に書かれていますが、重貞や現場で働く人々に対する配慮なども書き添えられており、介さんの人柄の一端をうかがうことができます。

す。また、重貞に借金を頼む一文もあります。重貞の返事が気になりますが、その後の手紙に「お金を送ってくれてありがとう。今年の暮れに間違ひなく返済する」とあるので、無事に貸してもらえたようです。

これらの手紙の中に、正月3日付のものがありません。「新年之御慶申納候」という書き出しで始まり、現代の私たちが取り交わす年賀状となんら変わらない文章が続きます。年の初めのあいさつは、今も昔も同じだということが分かります。

（なす風土記の丘資料館）

学芸員 木村 友美



佐々介三郎宗淳書簡（個人蔵）

うぶごいえ

（氏名）（父母の名）（住所）

星 慶次郎	正 晃	馬 頭
星 慶次郎	重 紀子	馬 頭
薄井 まゆ	正 道	健 武
薄井 まゆ	正 道	健 武
薄井 心美	幸 二	小 川
薄井 心美	幸 二	小 川
大内 建哉	邦 彦	小 川
大内 建哉	邦 彦	小 川
豊田結衣子	博 之	谷 田
豊田結衣子	博 之	谷 田

平成18年11月21日

平成18年12月20日受付分

※掲載は希望者のみです。

（敬称略）

おくやみ

（氏名）（年齢）（住所）

大金 享	馬 頭
大金 享	馬 頭
中曾根ノブ	馬 頭
中曾根ノブ	馬 頭
川崎 ミチ	馬 頭
川崎 ミチ	馬 頭
大高 ロク	矢 又
大高 ロク	矢 又
佐藤 フサ	小 口
佐藤 フサ	小 口
大野 ハナ	富 山
大野 ハナ	富 山
益子 ツギ	盛 泉
益子 ツギ	盛 泉
小室 フユ	大 内
小室 フユ	大 内
小室 マツ	大 内
小室 マツ	大 内
大森 慶	大 内
大森 慶	大 内
上山 久江	大 山 下 郷
上山 久江	大 山 下 郷
大森 タケ	大 山 下 郷
大森 タケ	大 山 下 郷
大金 忠	大 山 上 郷
大金 忠	大 山 上 郷
庄司 鐵吉	小 砂
庄司 鐵吉	小 砂
中山 良夫	小 川
中山 良夫	小 川
大金 アサ	高 岡
大金 アサ	高 岡
長谷川 茂	三 輪
長谷川 茂	三 輪

1月1日現在の人口

（住民基本台帳）

男	10,043人（-1）
女	10,078人（-24）
計	20,121人（-25）
世帯数	5,975（-1）

（ ）内は前月との比較



一年中で一番寒さのきびしい時期ですが風邪を引かないように気をつけて遊びに来てください。



たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 1月18日(木) 午前10:30~
- ・ 2月1日(木) 午前10:30~
小さなお子さまのためのおはなし会です。
親子で一緒にお越しください。
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室

高校生ボランティアのおはなし会

- ・ 2月3日(土) 午前10:30~
「おにとふくのかみ」の紙しばいなど
楽しいおはなしがいっぱい。おはなしのあとに、
なかよく工作をしましょう。
- ・ 場所 馬頭図書館 じどうしつ

読書会

- ・ 2月14日(水) 午後1:30~
テキスト
「中国の嘘」 何清漣/著
和やかな雰囲気です。
興味のある方はお気軽にどうぞ。
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室

婦人ボランティアのおはなし会

- ・ 2月10日(土) 午後2:00~
おはなしじょうずなボランティアさんが、昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでくれます。
- ・ 場所 馬頭図書館 じどうしつ



今月の表紙

12月25日、小川児童館で行われた「伝承遊びをしよう」。約20人が今では懐かしくなった「あやとり」や「けん玉」「ペー」「マ」などで遊びました。
あやとりで遊ぶ女の子は「まずめのお宿」や「くまで」などを作って見せてくれました。
男の子は、難度の高いけん玉に挑戦し、館内は子どもたちのにぎやかな声が響きわたりました。

★なかよしひろば

- ・ 1月18日(木) 午前10:00~
簡単おやつを作りましょう。
参加費 100円
参加申し込み 1月14日(日)まで

★生け花教室

- ・ 1月27日(土) 午後1:30~
フラワーアレンジメントをしよう。
器のある人は持って来てください。
花代 700円
申し込み 1月24日(水)まで
(会員以外でやってみたい方)

★陶芸教室

- ・ 1月28日(日) 午前9:30~
焼き物でステキなひな人形や好きな作品を作りましょう。
作りたいものを考えて来てね。
講師 桧山昌江さん
材料費 500円
参加申し込み 1月20日(土)まで 定員20名

★なかよしひろば

- ・ 2月2日(金) 午前10:00~
節分ごっこをしよう。
おやつ代 50円
申し込み 1月31日(水)まで

★手打ちうどんづくり

- ・ 2月10日(土) 午前10:00~
おいしい手打ちうどんを作って、けんちんうどんにして食べましょう。
講師 薄井イツ子さん
持ち物 エプロン、三角巾 ※爪を切って来てね。
参加費 100円
参加申し込み 8日(木)まで

「児童館」
1月16日~2月15日
のお休み

開館時間 午前9時~午後4時
☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
		1/16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	2/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15		

※11月~2月は4時閉館になります。